



まるみ屋



大ボリューム！フルカラーコミック53P



俺の初カノが漫研の先輩に寝取られてセックス中毒になっていた



そう俺は今
恋の病に陥っている

悩み多き思春期に
誰もが経験するで
あるこの症状……



先生おはよう

うわっ今日
バイトだよ

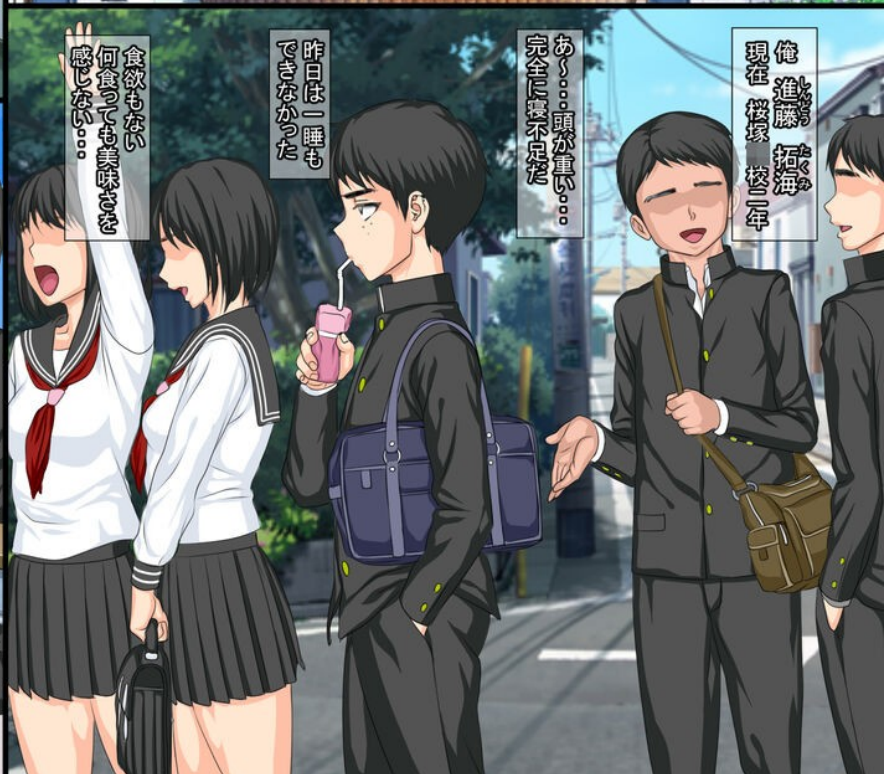
昨日見た
あのドラマ？

おー可愛ちゃん
おはようー！



朝から晩まで
あの子の笑顔が
頭から離れない……

好きって不思議だ……
超絶可愛いアイドルを見ても
恋愛感情なんか抱かないのに
この胸を締め付ける
感覚は一体何なのか……



俺 進藤 拓海
現在 桜塚 校二年

あ……頭が重い……
完全に寝不足だ

昨日は一睡も
できなかった

食欲もない
何食っても美味さを
感じない……



中学の頃は
テニス部だったか

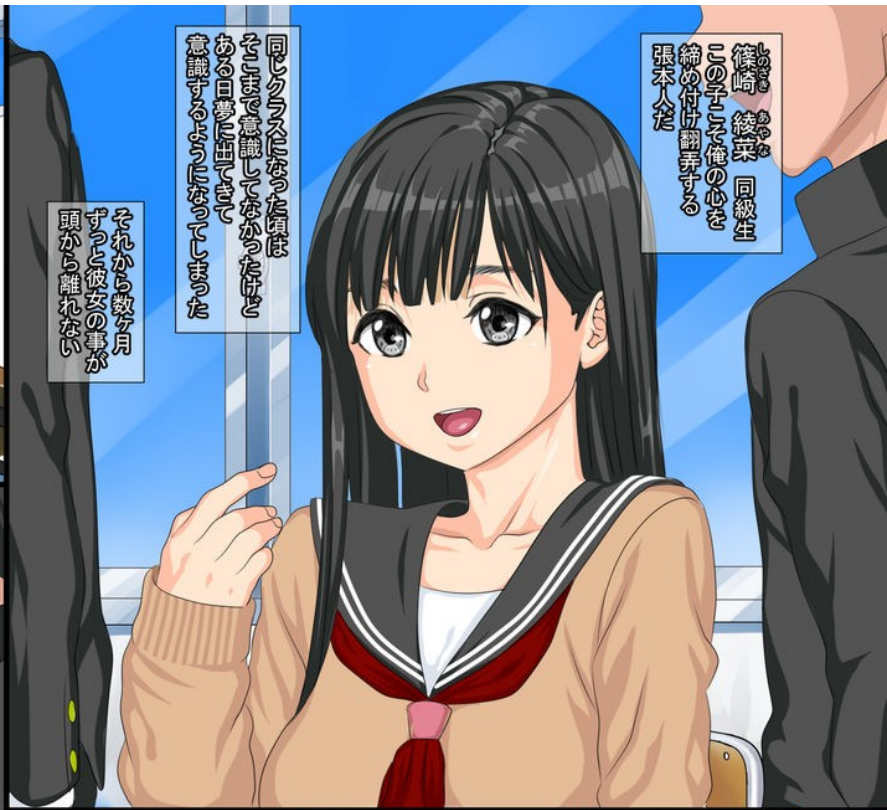
女子の情報によれば
部活は漫研に入っている
特にオタク的趣味は無いようだけど
友達に強引に入部させられたらしい



彼女の周りには
常人がいる

「この可愛さなら当然なのだが
カースト上位の男子に告白され
もはや俺の入る隙は無い」

噂は半半な男のもの
男から告白されたらしい
全員断ってるようだけど
それだけ理想が
高いというわけか...



僕崎 綾菜 同級生
この子こそ俺の心を
締め付け翻弄する
張本人だ

同じクラスになった頃は
そこまで意識してなかったけど
ある日夢に出てきて
意識するようになってしまった

それから数ヶ月
ずっと彼女の事が
頭から離れない



見よこの屈託の
ない笑顔
まさに女神！

社会的で誰とでも仲良しだ
それが逆に辛いわけだが...

所詮俺は
手の届かない存在だ
負け組の言葉分厚と
見做すものは無い

もう諦めよう...
この正回りのハネルキーを
他の回が回るんだ
研成は「もう」が嫌だ

食欲が無い...
眠れない...
胃が痛い...
あれだけ楽しんでた
していた新作ゲームも
絶賛放置中...

恐るべき
恋の病...

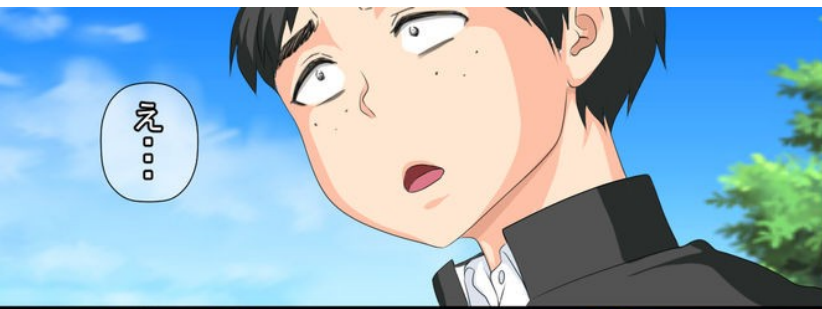
うが...

簡単に諦めれるなら
苦労はないわけ...

はあ...
どうすれば
いいんだ...

しかし翌日
とんでもない事態が
俺を待ち構えていたのだ...

ハ?



え……



ずっと前から
進藤くんのこと
好きだった……

良かったら……
私たち……
付き合えない……



いや……その……
山根君が教えて
くれたの……

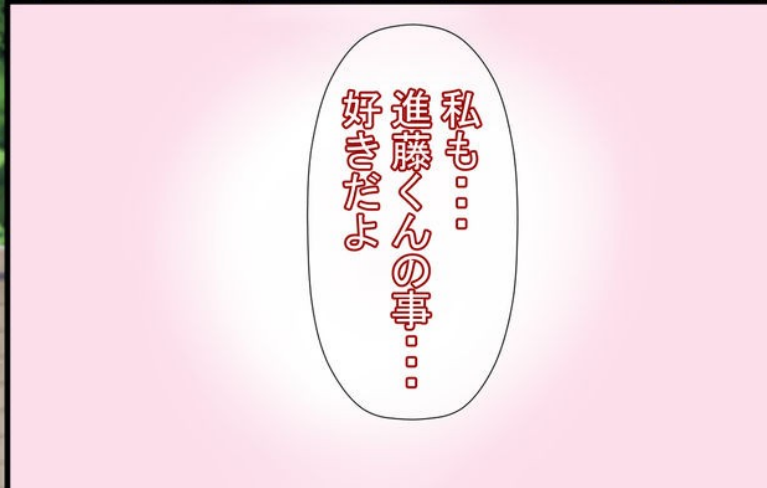
え……あ……
そうなの……

アイツか！
でもなんで今そんな事……
俺カラかわれてるのか？

……クランでも
結構ワラサ……
なの……

あ……あ……
え……え……
どっリマクシヨ
すればいいんだ……

私も……



私も……
進藤くんのこと……
好きだよ



大切にしたい
守ってあげたい
という男の本能が
自然に芽生えてくる

かっくんが
おっぱい大好き
やん...

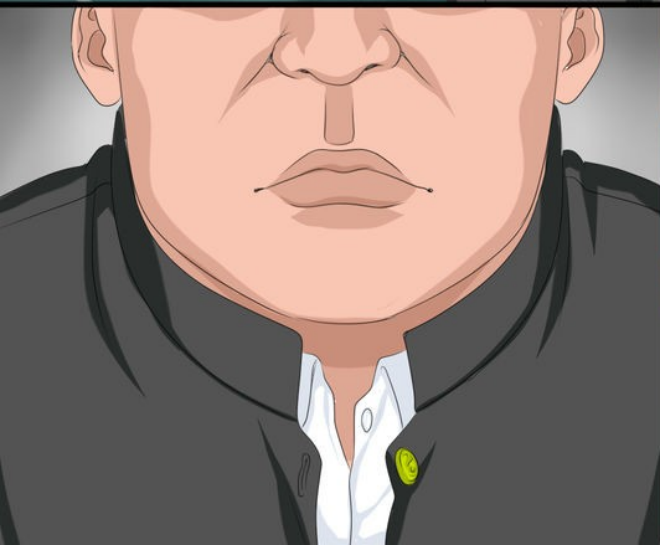


俺の目に映る世界は
以前とはまるで何もかもが
違う景色だった

これが彼女と
いうものなのか...
まだ若干夢と現実の
間でフラフラしてる
ようなそんな感覚だ

下校時や休日デートなど
二人だけの幸せな時間が
過ぎていく...

こうしてある日突然訪れた
奇跡のような出来事によって
俺の生まれて始めての
記念すべき交際がスタートした



毎日俺の分まで作ってくれる
手作り弁当の美味さといったら
愛情のスパイスも加味され
もはや口では言い表せないレベル

うん！

おいしいっ

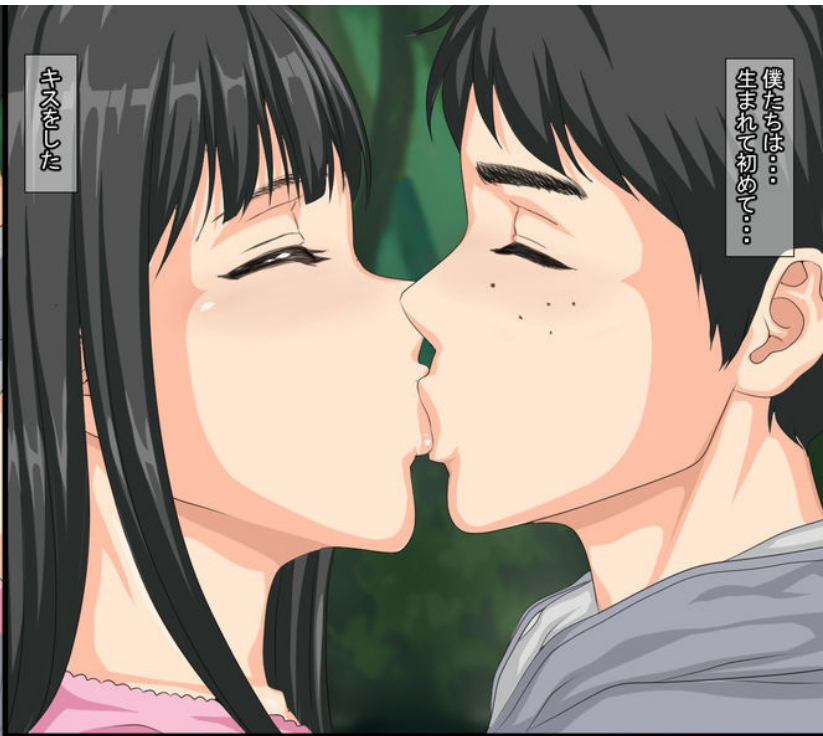
付き合い始めて知った
彼女の性格も温厚で
優しく...まさに
理想通りの人だった
たまに見せる天然ボケが
たまらなく可愛い





うん……

……きゅんきゅん……
すっぴん……



僕たちは……
生まれて初めて……

キスをした



だげ……
彼女は……

好きという気持ちが
どんどん溢れてきた
彼女とこの先も
ずっと変わらないまま
愛し続けたいと願った



幸福に満たされていく……
ふんわりと柔らかい唇に
全身が溶かされるような
不思議な感覚……

彼女への愛しさが
込み上げてくる
嬉しすぎて涙が
出そうだ……

進藤くんは付き合ひ始めて一ヶ月が過ぎました

初めてチャレンジしたおかずだけど上手くいって良かった

たっくん凄く美味しそうに食べてくれたよ嬉しい...また作らうよ



あれ...

たっくん...おれ...

うん...おれ...

この人は同じ漫画研究部の部長の田沼さんです



篠崎さん...



いや...実は新作の漫画を描き上げたんだけど

良かったら感想を聞きたいんだ





「この雑誌も完璧に
皆集まってるから描かなくて
私語をばっかだから
本誌に専攻してもらいます」

「うわー凄ーいー
やっぱリゼンハイって
絵が上手いですね
もうプロレベルですわね」



「ちょっと恥ずかしいんだけど
篠崎さんオタクじゃありませんから
一般読者として正直
評価してくれるかなって思っています」

「はーい」

「実は田沼センパイから
1ヶ月前に告白されたんです...
なので僕が一人きりじゃちょっと
気まずいです...他の部員が
一線だとされたのもあります...」



「はーい...」



「読者第一です」

「ほんとにありがとうございます
なんか緊張してました...」

「でも「はーい」まで
評価が欲しかったですし
なに意識してるんですか...」

「遠慮せずに
たくさん書いていいよ
スグにお願ひね
その方が助かるからね」

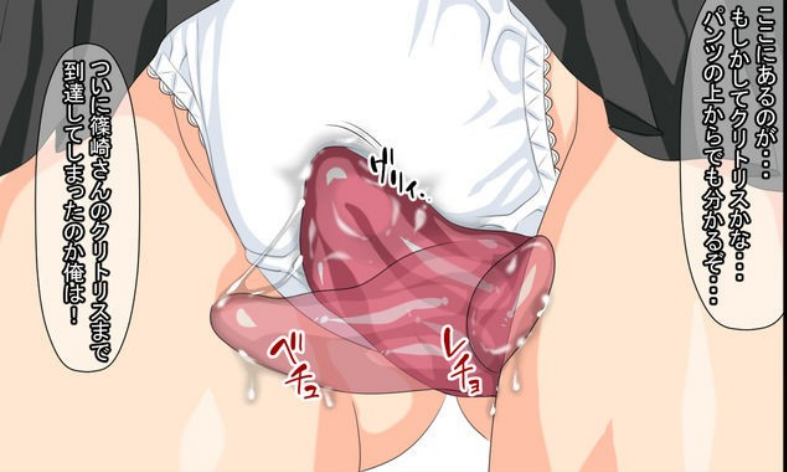
「はーい」

おひさ...
ムラムラしてる...
セーラー服と
純白のインナー
分かってるよな...



すっは...すっは...
フワフワな感触が
麻し出す...
気が狂ってる...

ムラムラしてる...
おしりからムラムラしてる...
おしりの上がムラムラしてる...



ムラムラしてる...
おしりからムラムラしてる...
おしりの上がムラムラしてる...

おひさ...
ムラムラしてる...
失禁してる...

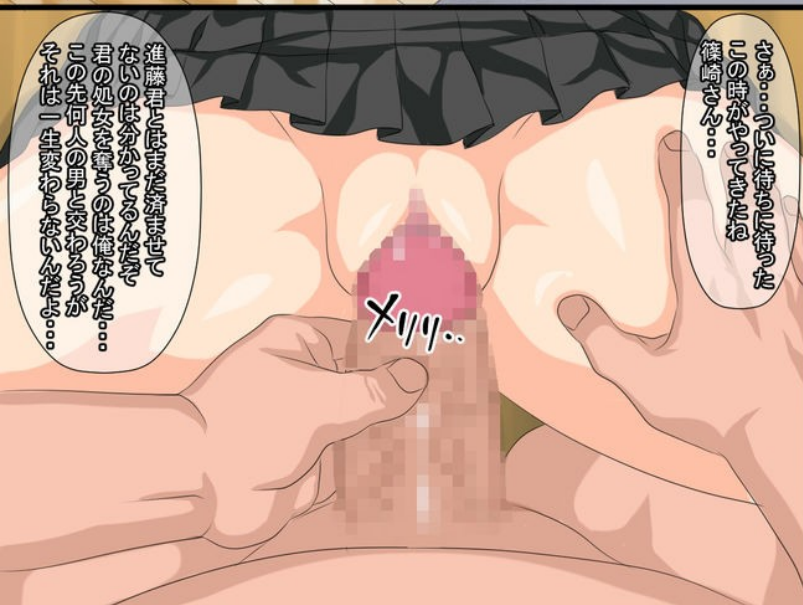
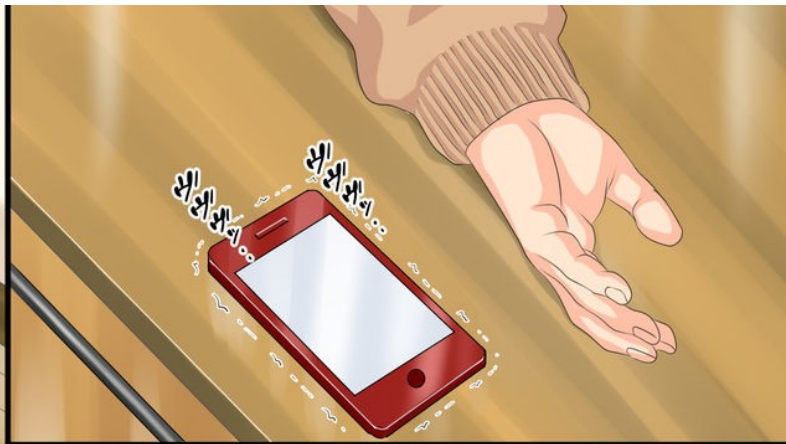


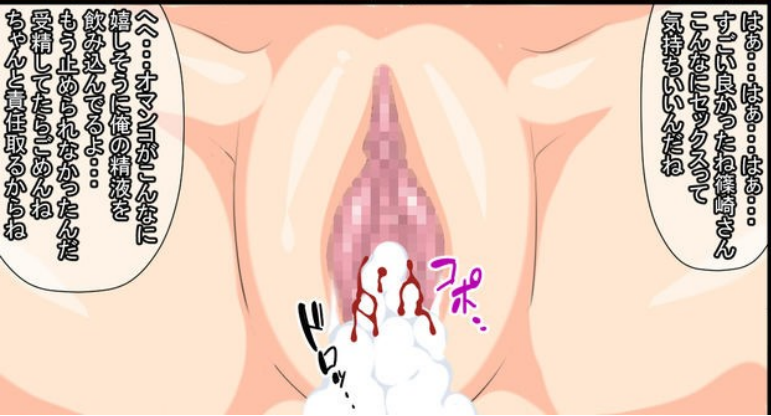
ムラムラしてる...
ムラムラしてる...
ムラムラしてる...
ムラムラしてる...

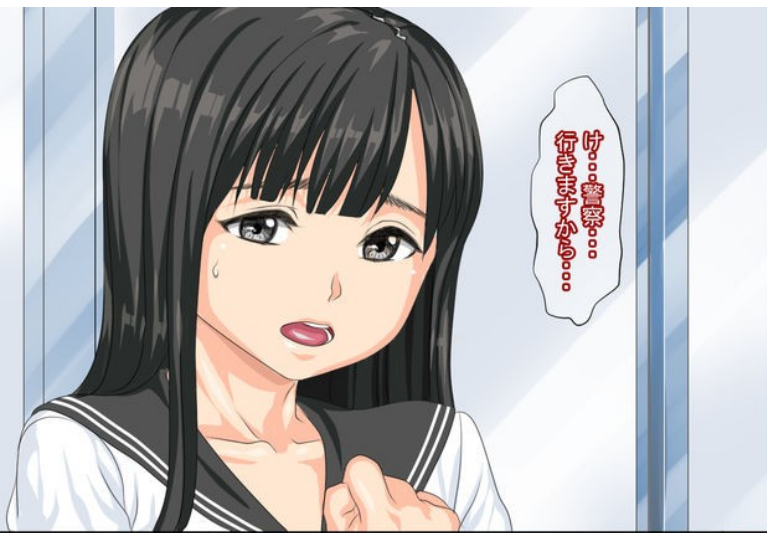
おひさ...
ムラムラしてる...



おひさ...
ムラムラしてる...
ムラムラしてる...
ムラムラしてる...







守... 守... 守...
守... 守... 守...
守... 守... 守...



やうやくまると
思ってた
すうと待ってたんだ



おはよう
おはようおはよう
おはようおはよう

おはようおはよう
おはようおはよう

おはようおはよう
おはようおはよう
おはようおはよう

おはようおはよう



昨日は...
楽しかったよ

おはよう
おはようおはよう
おはようおはよう





一カ月後...

その後も私はセツパイから
何度も申渡したけれど
少しずつでも改善する事
に慣れてはきました...

ちやうどおんなじ
ムカデ一匹の
ムソフは最高だね

アノセツパイをアノムソフが
悪戯がねてたのはアノムソフが
ちやうどアノムソフが一番なんだよ

くそや...
ムソフはアノセツパイを
アノムソフがアノムソフが
アノムソフがアノムソフが



ムソフ...
ムソフ...
ムソフ...

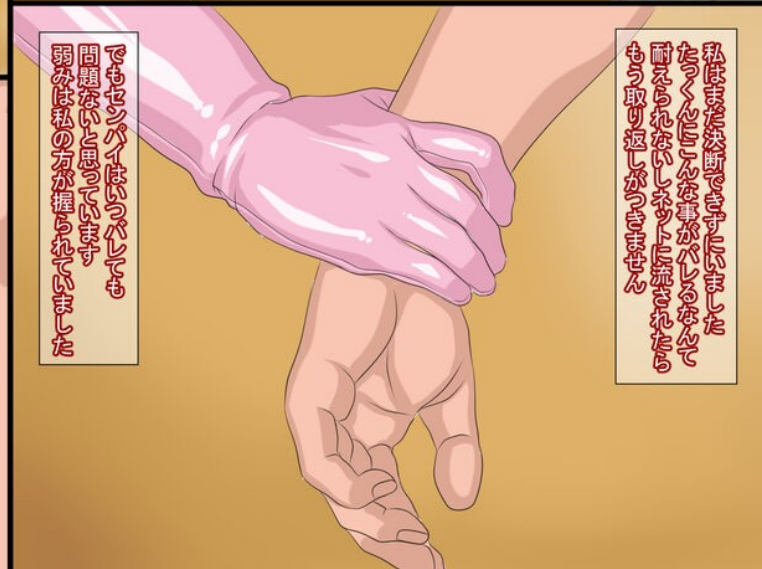
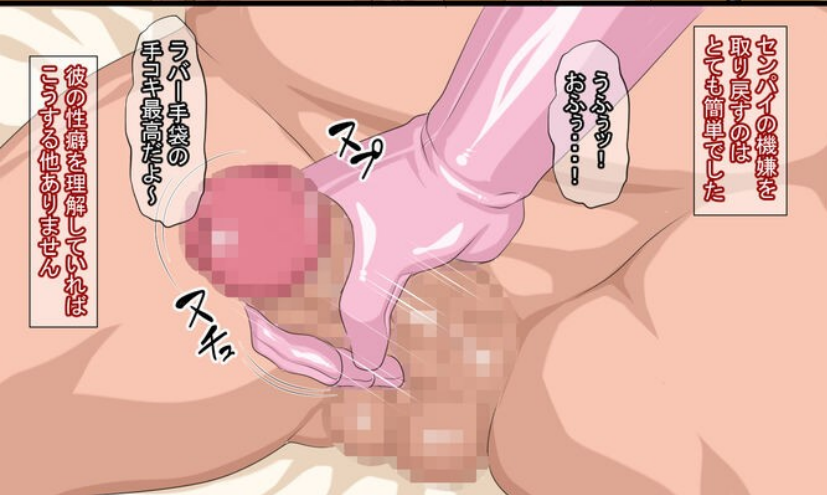
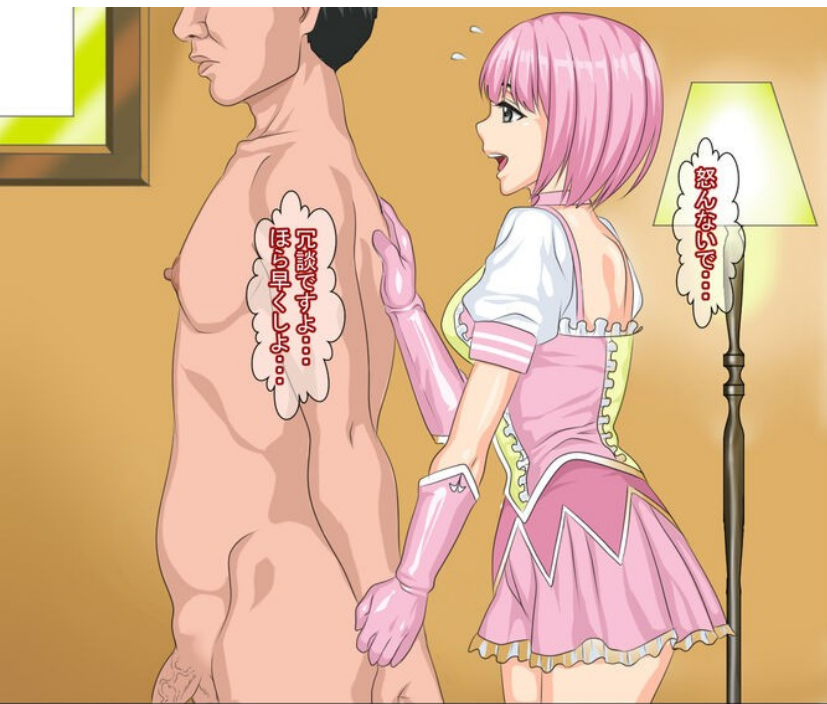
ムソフ...
ムソフ...
ムソフ...



ムソフ...
ムソフ...
ムソフ...

ムソフ...
ムソフ...
ムソフ...







あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...



あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...



綾ちゃん...あつ...あつ...
次は俺がイかせてあげるからね!
ネツで勉強したエッチの美味だよ!

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

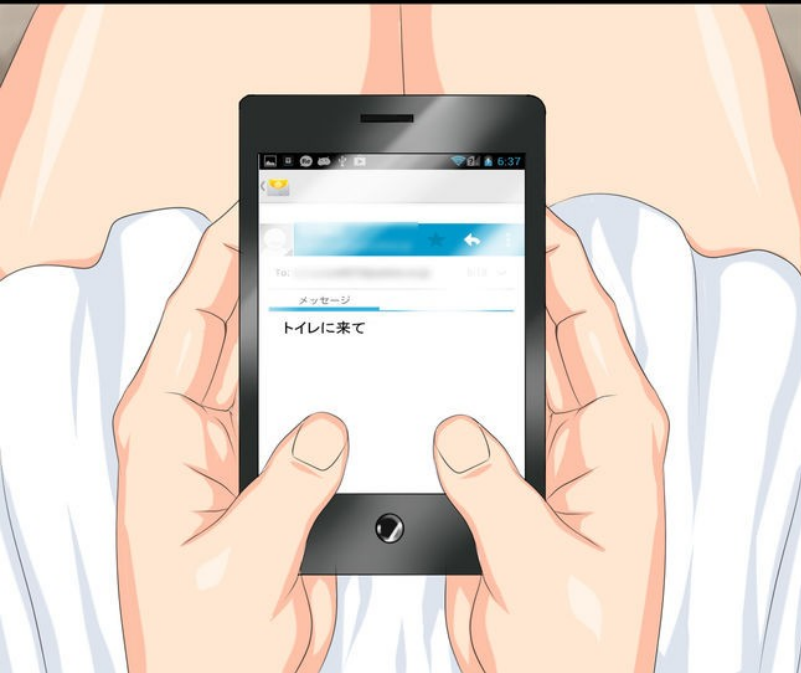
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...







うん...
ちんちんが...
かかると...
うん...
外は興奮するわ
綾ちゃん...

あ...
あ...
あ...

身体が...
あんなに...
あんなに...
あんなに...
あんなに...
あんなに...
あんなに...
あんなに...



うん...
うん...
うん...
うん...
うん...

あ...
あ...
あ...
あ...
あ...

うん...
うん...
うん...
うん...
うん...

あ...
あ...
あ...
あ...
あ...



あ...
あ...
あ...

うん...
うん...
うん...
うん...
うん...



うん...
うん...
うん...
うん...
うん...

あ...
あ...
あ...
あ...
あ...



あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...



アッ! エェェェ!

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...



あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

ヤハイ出そうた! 綾ちゃん...

あんなに... びっくり... したことが... ない...

あんなに... びっくり... したことが... ない...





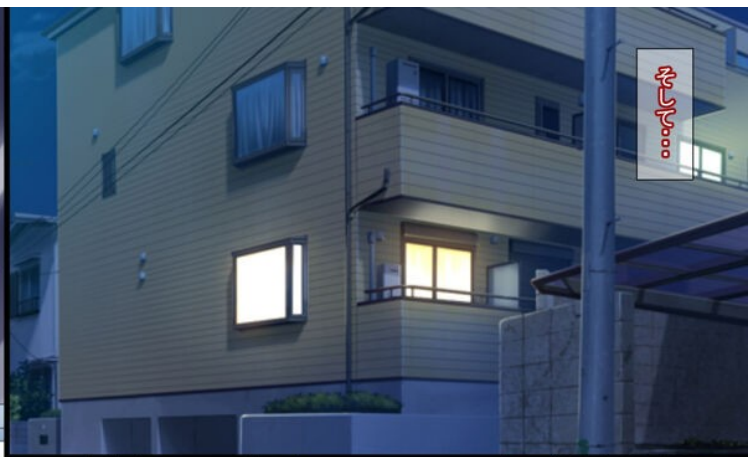


一週間前に
生まれて初めて
オナニーしました...
今ではまるで思春期の
男の子のようだ
感じます

お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる

お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる

お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる



お風呂...



お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる

お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる
お風呂に入ると体が熱くなる



うっ…私のためだ…
嬉しい…んん…
絶対行きたー

あ…んん…
サラン…
進めたらはっ
予定が合らなくて
良かったー!

はっ…おっ…
たっくん…ありがたっ
んん…大好きだっ…



二か月後

おっ…おっ…
それ…今度の
引越しなんだっ…



んん…
どうしての
僕に息切れて…
めだっだっ…

んん…
なん…
最近…
タラシク…

んん…
おっ…おっ…
おっ…おっ…

んん…
おっ…おっ…



この面言ってた
ライブのチケットが
取れたんだけど…
良かったっ…二人で
どうかな…

僕に息切れて…
おっ…おっ…



